

平成31年度当初予算案  
(平成30年度2月補正予算含む)

主要事項説明資料

警察本部

# 主要事項説明資料目次

警察本部

ページ	事業名	担当課(室)
1	警察本部庁舎建設費	会計課
2	交番・駐在所整備費	地域課 会計課
3	宇治警察署建設計画費	会計課
4	警察安全相談員設置費	広報応接課
5	少年非行抑止ネットワーク事業費	少年課
6	交番機能強化費	地域課
7	Welcome Kyoto Project事業費	警務課
8	子供安全安心地域・環境づくり事業費	生活安全企画課 交通指導課 交通企画課 少年課
9	ストーカー相談支援センター運営費	人身安全対策課
10	予測型犯罪防御システム活用事業費	刑事企画課
11	特殊詐欺被害撲滅総合対策費	捜査第二課
12	危機管理態勢充実・強化費	警備第一課 地域課 機動警ら課
13	交通安全施設整備費	交通規制課

平成31年度 当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

警察本部

事業名	警察本部庁舎建設費		新規・ 継続の別	継続	
予算額	8,993,748千円	国庫	起債	その他	一般財源
		2,274,286	6,702,000	—	17,462
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣旨 本館、別館、リサーチパーク等に分散している本部機能を集約するとともに、災害発生時の拠点施設としての機能を併せ持つ警察本部庁舎を整備するため、移転建替を行う。</p> <p>2 新庁舎概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 構造等 地上6階（鉄骨造）、地下2階（鉄骨鉄筋コンクリート造、一部鉄筋コンクリート造）、免震構造</li> <li>○ 延床面積 27,739.74㎡</li> </ul> <p>3 建設工事場所 京都市上京区下長者町通新町西入藪ノ内町 警察本部中立売庁舎及び西側府庁敷地</p> <p>4 整備スケジュール</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 平成32年3月 新庁舎完成</li> <li>平成32年度 新庁舎供用開始</li> </ul>				
担当課・担当名	会計課 施設管理室	課・担当	電話番号	075-451-9111（2260）	

平成31年度 当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

警察本部

事業名	交番・駐在所整備費		新規・ 継続の別	継続	
予算額	87,000千円	国庫	起債	その他	一般財源
		—	75,000	—	12,000
事業内容  目的 対象 方法等	<p>1 趣旨 地域の防犯力を向上させ、「安全・安心なまちづくり」を推進するため、交番・駐在所の建替整備を計画的に行うとともに、防御能力の強化に向けた改修整備を実施</p> <p>2 事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 老朽化交番等の建替整備 2箇所 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大久保交番 (宇治警察署)</li> <li>・ 湯船駐在所 (木津警察署)</li> </ul> </li> <li>○ 公共事業（道路拡張）に伴う移転建替 1箇所 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 宇川駐在所 (京丹後警察署)</li> </ul> </li> <li>○ 交番の防御能力強化を目的とした改修整備（施設管理カメラの設置） 25箇所</li> </ul>				
担当課・担当名	地域課 企画係 会計課 施設管理室	課・担当 電話番号	075-451-9111 (3515) (2260)		

平成31年度 当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

警察本部

事業名	宇治警察署建設計画費		新規・ 継続の別	新規	
予算額	1,000千円	国庫	起債	その他	一般財源
		—	—	—	1,000
事業内容  目的 対象 方法等	<p>1 趣旨 昭和43年築で、老朽・狭あい化が著しい宇治警察署の早期建替に向け、地域の安全・安心の中核拠点にふさわしい警察署とするための基本計画を策定</p> <p>2 現況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 敷地面積 2,957㎡</li> <li>○ 構造・規模 <ul style="list-style-type: none"> <li>本館           鉄筋コンクリート造3階建</li> <li>別館           鉄筋コンクリート造3階建</li> <li>車庫・倉庫   鉄骨造2階建</li> </ul> </li> </ul>				
担当課・担当名	会計課 施設管理室	課・担当	電話番号	075-451-9111 (2260)	

平成31年度 当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

警察本部

事業名	警察安全相談員設置費		新規・ 継続の別	継続	
予算額	44,577千円	国庫	起債	その他	一般財源
		—	—	—	44,577
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣旨</p> <p>府民からの多種多様な相談に対応することができる知識・経験が豊富な元警察官を非常勤嘱託の警察安全相談員として任用し、府民の生命・身体・財産に危害が及ぶおそれのある相談等に迅速・的確に対応することにより、安全で安心なまちづくりを推進する。</p> <p>2 事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 警察安全相談員16人を配置</li> <li>○ 警察本部及び相談件数の多い15警察署にそれぞれ1人を配置し、府民からの各種相談を第一次的に受理</li> <li>○ 府民から受理した各種相談に対し、 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 的確な指導・助言</li> <li>・ 事件主管課・係への引継ぎ</li> <li>・ 相談者への連絡</li> <li>・ 関係機関への引継ぎ</li> </ul>                     を実施                 </li> <li>○ 警察事象に該当しない家事・民事相談等に対しても、誠実かつ的確にアドバイスを行い、相談案件の早期解決と府民の生命・身体・財産に危害が及ぶ犯罪の発生を未然に防止</li> </ul>				
担当課・係名	広報応接課 相談係	課・担当	電話番号	075-451-9111(2201)	

平成31年度 当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

警察本部

事業名	少年非行抑止ネットワーク事業費		新規・ 継続の別	継続	
予算額	116,527千円	国庫	起債	その他	一般財源
		1,000	—	—	115,527
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣旨 スクールサポーターを中心に、学校・PTA・地域ボランティア・行政機関等がネットワークを構築し、連携して少年非行を抑止する。</p> <p>2 事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 児童・生徒の非行や犯罪被害の未然防止、非行からの立ち直り等の支援を行うため、スクールサポーター（42人）を配置</li> <li>○ 非行事象が多発する地域への集中投入等を実施</li> </ul>				
担当課・係名	少年課 少年サポートセンター	課・担当	電話番号	075-451-9111(713-581)	

平成31年度 当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

警察本部

事業名	交番機能強化費		新規・ 継続の別	継続	
予算額	402,755千円	国庫	起債	その他	一般財源
		—	—	—	402,755
事業内容  目的 対象 方法等	<p>1 趣旨</p> <p>交番相談員を交番に配置し、警察官のパトロール強化や事件・事故等の対応により交番に警察官が不在の場合でも来訪者に適切に対応ができるようにするほか、地域の防犯アドバイザーとして、高齢者への電話による防犯指導や、子ども・地域安全見守り隊等の自主防犯活動に対する指導連絡や助言を行う交番相談員の配置を拡充</p> <p>2 事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 交番に146人の交番相談員を配置し、交番の円滑な活動に寄与（6人増員） （平成30年度から4箇年で22人を増員） <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 警察官のパトロール時間を確保</li> <li>・ 来訪者や電話申告への適切な対応、地理案内や遺失・拾得届の受理</li> <li>・ 事件又は事故発生時における警察官への連絡</li> </ul> </li> <li>○ 防犯アドバイザーとして、地域住民の自主的な防犯活動に対する指導連絡及び助言を行い、地域防犯力の向上を支援</li> <li>○ 「いたわりテレホン」を活用した高齢者に対する防犯指導、交番付近における小学生の下校見守り活動の実施</li> </ul>				
担当課・係名	地域課 企画係	課・担当 電話番号	075-451-9111(3515)		

平成31年度 当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

警察本部

事業名	Welcome Kyoto Project事業費		新規・ 継続の別	継 続		
予 算 額	10,000千円		国 庫	起 債	その他	一般財源
			—	—	2,774	7,226
事業内容  目的 対象 方法等	<p>1 趣旨 急増する訪日外国人が当事者となる事件事故や遺失拾得、地理案内等の様々な警察事象に迅速・的確に対応し、府民も訪日外国人等も京都の良好な治安を等しく体感できる環境を整備する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>○ 「インターナショナルポリス」の体制整備 日本語を解さない外国人からの急訴、各種届出等へ対応するための資機材等を整備し、コミュニケーションの円滑化を支援するとともに、通訳人材の能力向上等により、訪日外国人等の急増に対応できる基盤を整備する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 外国語翻訳タブレット等の整備</li> <li>・ 民間コールセンターの活用</li> <li>・ 英語素養者の語学力底上げ</li> </ul> <p>○ 制度・手続等の分かりやすさの確保 防犯・防災情報や遺失届・拾得物の受理のほか、日本の制度・手続等、警察活動に係る情報の入手が容易にできる環境を整備する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 多言語防犯情報の発信</li> <li>・ 外国人を対象とした交通安全教室等の開催</li> <li>・ 外国語表示・外国語音声広報資機材の整備</li> </ul>					
担当課・係名	警務課 企画調整室		課・担当 電話番号	075-451-9111(2650)		

平成31年度 当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

警察本部

事業名	子供安全安心地域・環境づくり事業費		新規・ 継続の別	新規		
予算額	24,000千円		国庫	起債	その他	一般財源
			10,500	—	—	13,500
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣旨 子育て世帯が安全安心に過ごせる地域・環境を作るため、子供見守りボランティア活動の再構築や通学路の安全の実現に向けた総合対策を実施</p> <p>2 事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 子供見守り活動の再構築と活性化 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 通学路における「こども 110番のいえ・くるま」の拡充</li> <li>・ 京都ボランティアフォーラム（仮称）の開催によるボランティアネットワークの再構築</li> </ul> </li> <li>○ 通学路等における車両速度抑制対策 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 可搬式速度違反取締装置の導入による通学路・生活道路等での速度違反取締りの実施</li> <li>・ ゾーン30等における交通ボランティアとの街頭啓発活動の強化</li> </ul> </li> <li>○ 子供の性被害防止（福祉犯被害）対策 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ SNSやインターネット上の掲示板に対する効率的なサイバーパトロールの実施</li> </ul> </li> </ul>					
担当課・係名	生活安全企画課 交通指導課 交通企画課 少年課	地域安全対策係 取締企画係 交通安全対策係 少年事件特別捜査隊特別捜査係	課・担当 電話番号	075-451-9111(3041) (5121) (5051) (3075)		

平成31年度 当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

警察本部

事業名	ストーカー相談支援センター運営費		新規・ 継続の別	継続	
予算額	3,800千円	国庫	起債	その他	一般財源
		1,007	—	—	2,793
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣旨 ストーカー認知件数の増加等を踏まえ、ストーカー事案に特化した相談センターを運営する。</p> <p>2 事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 被害者が相談しやすい環境の整備 ストーカー相談専用窓口を設置し、女性警察官を配置するなど、相談しやすい環境を整備</li> <p style="margin-left: 40px;">電話・メール相談： 毎日 24時間 面接相談（要予約）： 平日 午前10時～午後5時</p> <li>○ 関係機関と連携した被害者支援等の実施 被害者の安全を確保するため、一時避難所の確保など、関係機関と連携した被害者支援等を実施</li> <li>○ ストーカー行為の再発防止対策の実施 加害行為の再発を防止するため、ストーカー加害者に対するカウンセリング等を実施</li> </ul>				
担当課・係名	人身安全対策課 人身安全対策推進係	課・担当	電話番号	075-451-9111(3461)	

平成31年度 当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

警察本部

事業名	予測型犯罪防御システム活用事業費		新規・ 継続の別	継続	
予算額	107,674千円	国庫	起債	その他	一般財源
		—	—	—	107,674
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣旨 刑法犯認知件数の更なる減少、府民の体感治安の向上を目指し、全国初となる犯罪を予測した警察活動を展開する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>○ 予測型犯罪防御システムの活用 犯罪の発生情報などを集約・分析して犯罪を予測する同システムの活用により、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 犯罪の発生が予想される地域への先制的なパトロール</li> <li>・ 早期検挙による犯罪の悪質・凶悪化の未然防止</li> <li>・ 府民が犯罪に遭わないための効果的な情報発信を実施し、犯罪抑止活動を強化する。</li> </ul> <p>○ 予測型犯罪防御システムの予測精度向上 道路、建物等の関連データをシステムに取り込み、AIの活用により予測精度の向上を図る。</p>				
担当課・係名	刑事企画課 捜査支援分析センター	課・担当	電話番号	075-451-9111(4091)	

平成31年度 当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

府民生活部  
警察本部

事業名	特殊詐欺被害撲滅総合対策費		新規・ 継続の別	継続		
予算額	8,500千円		国庫	起債	その他	一般財源
			750	—	—	7,750
事業内容	<p>1 趣旨</p> <p>被害件数・被害額が依然として高水準で推移している特殊詐欺被害の撲滅に向け、犯行抑止・検挙対策や金融機関等と連携した水際対策の強化及び府民の特殊詐欺等に対する防御力の強化を基本方針とした特殊詐欺総合対策を実施</p> <p>2 事業概要</p> <p style="text-align: right;">(単位：千円)</p>					
目的 対象 方法等	事業内容		所要額	所管		
	<p>○ 犯行ツール対策・検挙の強化</p> <p>犯人が使用する電話を使用不能とする「集中架電システム」の運用等</p>		7,000	警察本部		
	<p>○ 水際対策の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 金融機関・コンビニ等と連携した注意喚起活動の実施</li> <li>・ 「特殊詐欺特別警報」発令時における、官民一体となった被害の水際阻止活動の強化</li> </ul>					
	<p>○ 府民の防御力の強化</p> <p>府や市町村等が主体となったイベントの開催や見守り人材養成等の「特殊詐欺等被害ゼロ・ミッション」の実施</p>		1,500	府民生活部		
担当課・係名	府民生活部 消費生活安全センター 警察本部 捜査第二課 特殊詐欺対策室		課・担当 電話番号	075-671-0030 075-451-9111 (4291)		

平成31年度 当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

警察本部

事業名	危機管理態勢充実・強化費		新規・ 継続の別	一部新規		
予算額	37,514千円		国庫	起債	その他	一般財源
			21,607	6,000	—	9,907
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣旨 東日本大震災や豪雨災害の教訓を踏まえ、大規模災害発生時に備えて災害警備活動用の装備資機材の整備等を行うことにより、初動態勢の早期確立を始めとする危機管理態勢の充実・強化を図る。</p> <p>2 事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 災害現場活動用油圧ショベルの整備（新規） 迅速な救出・救助活動を行うため油圧ショベルを整備</li> <li>○ SNSを活用した災害情報の収集（新規） SNSに投稿された災害情報等を基に、迅速な現場対応を行うための災害関連SNS情報検索システムの導入</li> <li>○ 災害・水難事故等への対応能力強化 救助・捜索活動用船外機付きゴムボートや沿岸警ら隊運用に伴う資機材の整備</li> <li>○ 放射線防護資機材の点検・整備 原子力関連事故発生時の部隊活動に必要となる放射線防護資機材（サーベイメータ・個人線量計）の点検・整備</li> </ul>					
担当課・係名	警備第一課 危機管理対策室 地域課 企画係 機動警ら課 沿岸警ら隊	課・担当 電話番号	075-451-9111(5751) (3515) (754-202)			

平成31年度 当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

警察本部

事業名	交通安全施設整備費		新規・継続の別		継続	
	予算額	1,562,237千円	国庫	起債	その他	一般財源
				285,844	1,256,000	695
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣旨 幹線道路、生活道路その他特に交通の安全を確保する必要がある道路について、総合的な計画の下に整備事業を実施することにより、交通の安全と円滑を図るとともに交通公害の少ない道路交通環境の確立を図る。</p> <p>2 事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 信号機の新設及び改良</li> <li>○ 道路標識、道路標示の新設及び改修</li> <li>○ 主要信号交差点に対する非常用電源装置の整備 等</li> </ul> <p>3 事業効果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 交通事故防止</li> <li>○ 交通の円滑化による交通渋滞減少</li> </ul>					
担当課・係名	交通規制課 交通管制センター		課・担当 電話番号		075-451-9111(5211)	